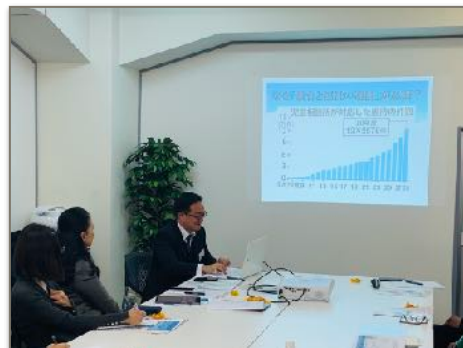


## JISWA最先端セミナー (5) レポート

### 南米のソーシャルワークとスクールソーシャルワークの現状

#### 概要

- 日時** 2019年11月27日 19:00～
- 場所** 産業ソーシャルワーカー協会
- 内容** スクールソーシャルワーカーの現状と、南米のソーシャルワークについて
- 項目** 1,スクールソーシャルワーカーの現状  
2,南米のソーシャルワーク



#### 講師紹介

##### 村上義孝

産業ソーシャルワーカー協会 理事  
株式会社つくばエデュース 代表取締役  
茨城県福祉介護事業協同組合 理事長



##### プロフィール

1974年生まれ。日本大学大学院卒（農学修士）

2代目社長として学習塾・予備校を経営し、自身も講師として勤務。

介護保険制度開始時にホームヘルパー養成講座を開講したのをきっかけに介護事業に進出。

2006年にはショートステイあいりレーつくばを開設、現在は県内に9事業所を経営。生活相談員・施設長を経て、社会福祉士・介護支援専門員の資格を取得。

現在は、

産業ソーシャルワーカー協会理事

茨城県福祉介護事業協同組合理事長

茨城県社会福祉士会理事

全国介護事業者協議会幹事

千葉県教育委員会スクールソーシャルワーカー

つくば市高齢者福祉推進会議委員

細谷高等専修学校福祉総合専攻講師

社会福祉法人桐孝会理事長として福祉・教育分野で活動中。

## 専門分野

- ・ 福祉施設の経営、立ち上げ
- ・ 福祉人材の育成、資格取得
- ・ 協同組合、社会福祉法人などの非営利組織の運営、立ち上げ
- ・ 補助金、助成金を活用した事業展開
- ・ 南米日系人社会における高齢者介護の現状
- ・ 外国人技能実習制度の介護分野での活用

## 1,スクールソーシャルワークの現状

2017年度  
千葉県スクールソーシャルワーカー  
(東上総教育事務所夷隅地区)

2018年度  
千葉県スクールソーシャルワーカー  
(北総教育事務所香取・海匠地区)

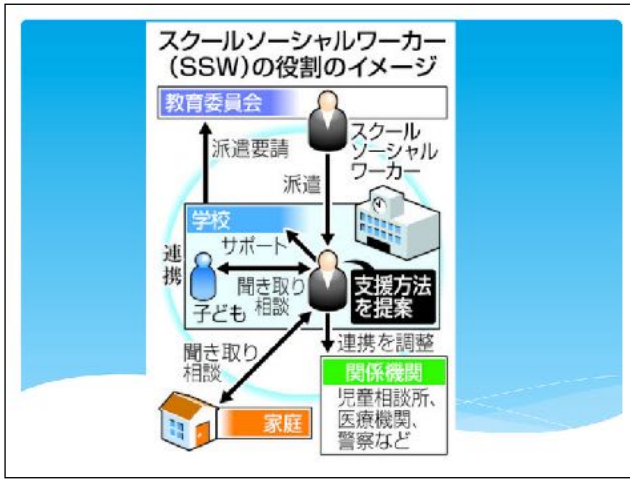
2019年度  
茨城県スクールソーシャルワーカー  
つくば市スクールソーシャルワーカー



### スクールソーシャルワーカーの配置方式

- ※ 「派遣型」 = 茨城県など
  - ※ 「巡回型」 = スクールカウンセラー
  - ※ 「拠点型」 = 千葉県、つくば市など
  - ※ 「単独型」 = 特定の学校など
- 例) 地域連携アクティブスクール

- ・ 村上さんは現在スクールソーシャルワーカー三年目、初めて派遣された千葉県では地域ごとに教育事務所が分かれていた
- ・ スクールソーシャルワーカーには派遣型、巡回型、拠点型、単独型の4種類がある
- ・ 派遣型は呼ばれた人が来るもので、どのような人が来るのかはわからない
- ・ 巡回型はスクールカウンセラーと同じで、エリアを担当し、そのエリア内にある学校を順番に巡っている
- ・ 拠点型は、分室などを拠点として複数のエリアを担当するもので、東京都がそれに近い
- ・ 単独型は学校に専属しているソーシャルワーカーのことで、大きい学校である場合や、かつて事件が起きた学校などに配置されることが多い

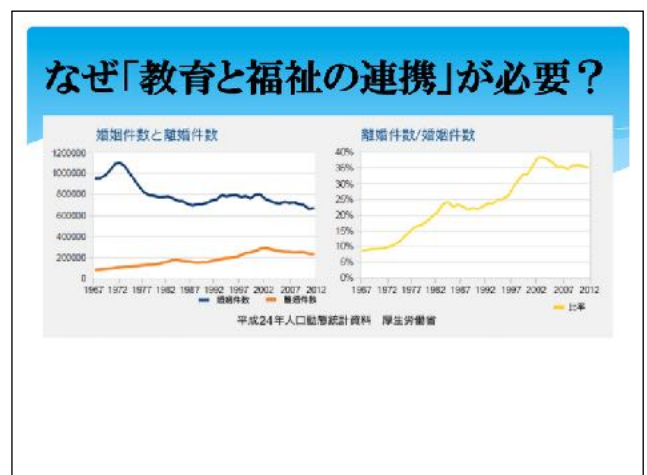
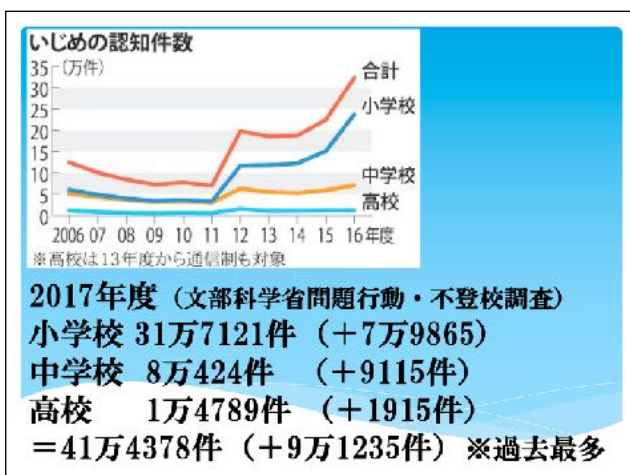
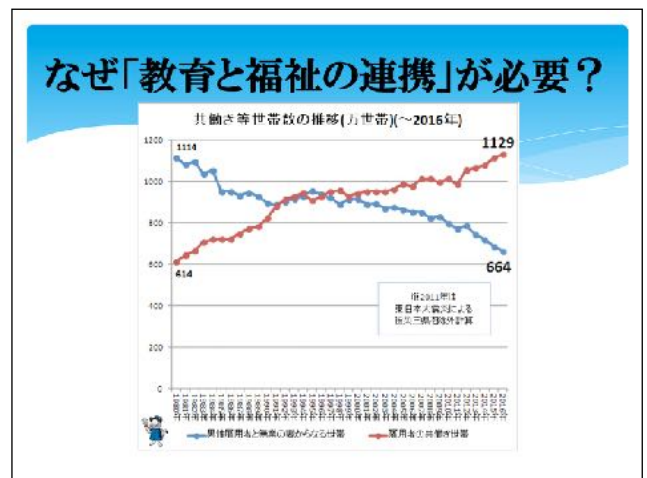


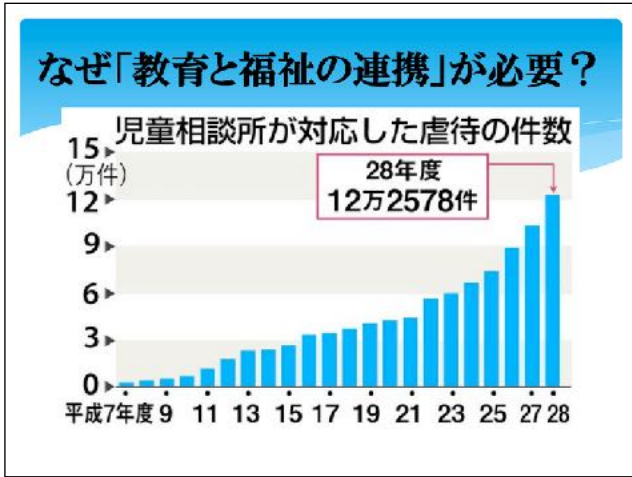
- ・共働きの世代がそうでない世帯の倍になってきた現代では、親と密に連絡を取ることが難しくなっている
- ・片親も多く、親は忙しい
- ・いじめの認知件数も増え、虐待の件数も過去最悪と言われているのが、それはあくまで問題が明るみになるようになってきたから、という一面もある
- ・さらにここ最近いじめの定義も変わり、「長期的に嫌がらせを受けているもの」だけでなく「突発的な喧嘩」のようなものもいじめに含まれるようになった
- ・学校の先生であっても問題を抱えた生徒や親に「こういう制度がありますよ」と調べて伝えるのは難しい

### なぜ「教育と福祉の連携」が必要？

2018年度 児童相談所（児相）が対応した児童虐待の件数  
 = 15万9850件（速報値）  
 + 2万6072件（19・5%）増（前年比）

※過去最多を更新  
 ※調査を開始した1990年度から28年連続増  
 ※虐待で死亡=65人（心中の13人含む）





- ・ カウンセラーは話を聞くことに重きをおいており、具体的な解決策を導き出すのはむずかしい
- ・ なら、それを、スクールソーシャルワーカーが担うことができるのではないだろうか
- ・ いじめの件数は千葉県がダントツで多いが、意識の高さの現れであるとも言える。逆に少なすぎる県もある
- ・ 児童相談所は、場所によって対応に違いが出ている
- ・ 小学校、中学校では登校を嫌がる生徒に対して退学を引き止めるのに対し、高等学校では退学を促すような対応をするケースもあった。義務教育であるかどうかとも関係していると思われる
- ・ また子供の問題は=家庭、親の問題である場合も多い



### 「児童相談所」(通称「児相」)

児童福祉士・児童心理士など  
緊急の場合は一時保護 施設入所の「措置」

中央児童相談所：  
成田市、佐倉市、習志野市、市原市、八千代市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、印旛郡

市川児童相談所：  
市川市、船橋市、鎌ヶ谷市、浦安市

柏児童相談所：  
松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市

### 「児童相談所」

銚子児童相談所：  
銚子市、旭市、匝瑛市、香取市、香取郡

東上総児童相談所：  
茂原市、東金市、勝浦市、山武市、いすみ市、大網白里市、山武郡、長生郡、夷隅郡

君津児童相談所：  
館山市、鴨川市、木更津市、岩津市、富津市、袖ヶ浦市、南房総市、安房郡

千葉市児童相談所：千葉市

### 福祉の専門機関(例)

#### 「児童養護施設」

保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適当であると認められる児童(要保護児童)を入所させ、生活環境の整備・生活指導・学習指導・家庭環境の調整等を行いつつ養育

滝郷学園(旭市岩井704 定員80名)

東海学園(旭市江ヶ崎1151 定員33名)

香取学園(東庄町平山1290-1 定員100名)

### 福祉の専門機関(例)

#### 「家庭児童相談室」(通称「家児相」)

子ども家庭総合支援センター(市川市)

子育て支援相談室(習志野市)

～18歳未満の児童とその保護者等

### 福祉の専門機関(例)

#### 「要保護児童対策地域協議会」

(通称「要対

協」)

警察・保健所・医師会・歯科医師会・福祉課・児童相談所・教育委員会(中学校・小学校)・児童館・保育所・学童保育・幼稚園など

～ネットワークによる支援

- ・例えば高校生で妊娠した子が、同時期に二人ほどいたのだが、一方はなんとか出席日数を間に合わせ、彼氏とも結婚して無事卒業できたものの、もう一人の子は学校側と情報共有されておらず、退学になってしまった
- ・子供は親だけで育てるのではなく、地域で面倒を見て行かなければならない時代が来ている
- ・スクールソーシャルワーカーへの待遇も地域によって異なる
- ・全体的に見て、まだスクールソーシャルワーカーという仕事は仕事として整備されておらず、待遇もあまりよくないため、副業として従事する人が多い
- ・しかしかつては三千人スクールソーシャルワーカーを作ろうという計画だったにもかかわらず、今は1万人を超える従業者がいる

## 2,南米のソーシャルワーク

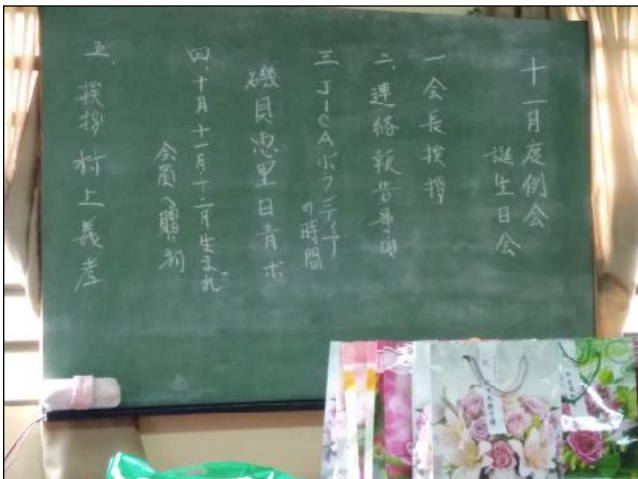
- ・村上さんは2006年から中南米における、日系人の老人ホームなどを訪れている
- ・このセミナーの前日にもパラグアイやオランダに訪問していた



- ・パラグアイの日系人は結束が強く、大きな日本人のコミュニティがあると同時に日系人向けの老人ホームまである
- ・パラグアイの二世や三世の日系人は日本語を話せる割合が他国と比べて多い
- ・老人ホームの様子は日本のものとほぼ変わらず、見るだけだと日本のものに思えてしまうほど



- ・しかしお風呂やトイレなどは、似た形式で作っていても文化の違いなどで違ったものができてしまうことも多い。例えば車椅子の通れない車椅子トイレや、段差の多い浴室など
- ・そういった部分を除けば、パラグアイの老人ホームなどは本当に日本のものに近い
- ・パラグアイでは日系人がばらけずに同じ地域で生活していることが多い







- ・施設の建て替え申請について、パラグアイでは申請が通るのが遅く、画像の建て掛けの建物は申請に2年を要したという。日本と同じく縦割り行政の文化があり、申請が通るまで時間がかかるようだ
- ・パラグアイにも高級老人ホームはあり、設備もホテルのようにしっかりしていて、看護師なども常駐している